

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	1	課題区分	C	令和6年2月28日
横断的な課題	木曽らしさを活かした観光振興					
地域重点政策	木曽らしさを活かした観光振興					木曽地域振興局
実施機関	木曽地域振興局総務管理・環境課			担当課	所属	木曽地域振興局 総務管理・環境課
事業名	御岳県立公園の国定公園化推進事業				電話	8-238-2282
					E-mail	kisochi-kankyo@pref.nagano.lg.jp
事業の概要等	目的 (目指す姿)	地域の住民に御嶽山について学ぶ場を提供し、貴重な自然環境への関心及び知識を高めると共に、国定公園化に向けた機運を醸成する。				
	現状と課題	・昨年度、御嶽山が国定公園の新規指定候補地の一つに選定され、中央環境審議会自然公園小委員会に報告された。今後、国定公園化に向けての地域住民等の意識を高めていくことが必要。 ・国定公園化を実現させるためには地域住民の熱意が必要不可欠であるが、現時点では国定公園化の動きについて関心を寄せている地域住民は少ないと思われる。 ・今後御嶽山が自然公園としての価値を高め、利活用を推進していくためには、行政や地域の事業者等の関係者だけでなく、周辺の地域住民にも国定公園化への関心を高めるとともに、誇りに思ってもらい、自然環境・保護に対する意識をより一層高め、次世代へ引き継いでいく機運を醸成する必要がある。 ・その第一歩として、普段御嶽山を訪れることが少ない地域住民向けに、御嶽山の魅力や環境について学習する機会が求められている。				
	内容 (変更後の内容)	〔御嶽山の国定公園化に向けた機運醸成のためのスタディツアーの実施〕 木曽地域の豊かな自然環境を保護し、次世代へ引き継ぐ意識を高めるため、御嶽山の県立公園指定地域を中心に、親子を対象としたスタディツアーを開催した。 ○開催日 令和5年10月14日(土) ○対象 郡内の小中学生及びその保護者29名 ○講師 御嶽山火山マイスターネットワーク会員 ※カヌー体験会のみ自然湖ネイチャーカヌーツアー運営会社職員 ○内容 ①御嶽山周辺の植物等の解説、②御嶽山ビジターセンター(やまテラス王滝)の見学 ③西部地震により形成された自然湖周辺の地層の解説及びカヌー体験 <追加> ○国定公園化の前提として、御嶽山が火山であり平成26年の噴火災害について再認識する必要性から、スタディツアー中に慰霊碑への献花を組み込むこととしたため、献花用の花を購入する。 〔「マグネットシート」による啓発活動〕 御嶽山を題材としたマグネットシートを作成、購入し、関係町村及び木曽合庁の公用車に貼付することで、出張時に地域住民へ御嶽山の国定公園化をPRする。(大判サイズ:木曽合庁内公用車用20枚 小サイズ:6町村×10枚、地元協力企業等及び予備 40枚)				
事業期間	R5.8		～	R6.2		
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考		
	ツアーの募集・実施	ツアーの告知、募集、催行、講師への謝金	206,480	・謝金 @45,050円×2名 ・旅費 松本～木曽福島 1人4,105円 木曽町新開 1人1,100円 ・保険代 3625円(29人×125円) 貸切バス 大型1台 84,700円 コピー使用料 11,300円 献花用の花 11,550円(35人×300円×1.1)		
	カヌー体験会の実施	自然湖でのカヌー体験	84,000	カヌーツアー運営会社への委託費用		
	マグネットシートの購入	公用車等貼付用マグネットシートの作成、購入	98,340	マグネットシート(120枚)購入費用 (大20枚59,900円×1.1+小100枚29,500円×1.1)		
合計			388,820			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況	
	参加者数		20名以上	29名	● 達成	
	参加者満足度		70%以上	95.8%	○ 一部達成	
	木祖村、上松町、大桑村、南木曽町からの参加者数		全体の5割	55%	○ 未達成	
績・事業成果	【バスツアー】興味をもってバスツアーに参加いただいた方が多く、講師の説明にも積極的に質問する姿が見られた。また、事後アンケートでも高い評価をいただいた。 【マグネットシート】関係町村及び木曽合庁の公用車への添付だけでなく、地域のタクシー会社等にも協力していただき、効果的な広報を実施することができた。					
今後の方向性	木曽圏域内での事業は継続しつつ、御嶽山を訪れる機会の多い県外からの登山者や観光客向けに、県外に出向き国定公園化に関心をもっていただける事業を実施する。					